

一級河川巴波川地下捷水路本体建設工事 起工式

令和5(2023)年9月7日(木)、栃木県、奥村・岩田地崎特定建設工事共同企業体の共催により、一級河川巴波川地下捷水路本体建設工事起工式を開催しました。

事業主挨拶



福田富一 栃木県知事

「巴波川は、平成27年関東・東北豪雨と令和元年東日本台風により、大きな浸水被害をもたらした。このため、巴波川の景観を保全しつつ、水災害に早く備えるため、地下トンネルによる捷水路を整備することとした。完成後は流域治水の基幹施設として機能し、地域の安全安心の確保に資するものと考えている。」

来賓祝辞



茂木敏充 衆議院議員



佐藤勉 衆議院議員



藤岡隆雄 衆議院議員



上野通子 参議院議員



高橋克法 参議院議員



佐藤良 栃木県議会議員



藤巻浩之 関東地方整備局長



大川秀子 栃木市長

国会議員、栃木県議会議員、国土交通省、栃木市長から御祝辞をいただきました。

鍬入れ式



鍬入れ式を実施し、本工事の安全を祈願しました。

施工者挨拶



奥村 太加典 (株)奥村組 代表取締役社長

施工者挨拶内でPR動画を披露しました。

地下捷水路建設工事の工事内容等のPR動画『栃木県県土ちゃんねる』公開中



URL: <https://youtu.be/oH7eNr8e3Ng>

令和5(2023)年9月7日(木)14時から一級河川巴波川地下捷水路本体建設工事の起工式を行います。

● 事業概要

概要

令和元年東日本台風に伴う記録的な豪雨により、巴波川では広範囲にわたり家屋浸水等の甚大な被害が発生しました。

現在の巴波川沿川の状況を考慮すると、河川の拡幅による改修は極めて困難な状況にあります。

そこで、道路の地下等を活用した地下トンネルによる捷水路を整備することとしました。

効果

地下捷水路を緊急的・集中的に整備することで、令和元年東日本台風と同程度の洪水に対し、床上浸水被害を解消します。

● 位置図

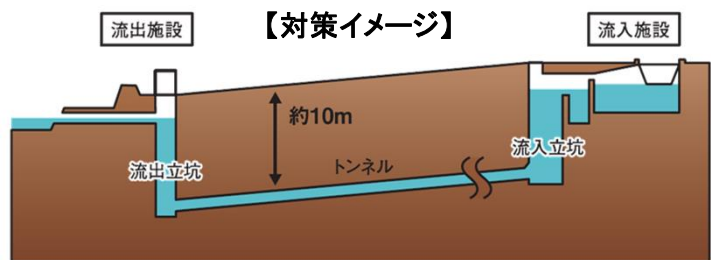
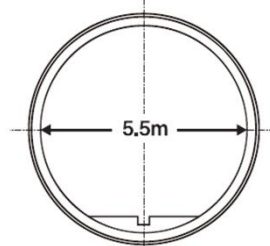


【会場詳細図】



● 標準横断面図

【トンネル断面図】



～ 一級河川巴波川地下捷水路 事業概要 ～

- 河川名：一級河川巴波川
- 事業延長：約2.4km
- 事業期間：令和2(2020)年度～令和7(2025)年度(予定)
- 事業費：約153億円
- 施設概要：流入施設 1箇所
流出施設 1箇所
地下トンネル 約2.4km

～ 起工式 ～

- 日時：令和5(2023)年9月7日(木)14時
- 場所：栃木市河合町地先(栃木県立学悠館高等学校東側)
- 出席予定者：栃木県知事、国会議員、国土交通省、栃木県議会議員、栃木市長、栃木市議会議員、地元関係者、施工者、栃木県県土整備部長等
- 内容：鍬入れ式を予定
※当日の天候等により中止になる場合があります。